

オリジナルTシャツ通信

- 第24号 -

発行日
2016年10月21日

発行人
一般社団法人
日本オリジナル
Tシャツ協会
03-5421-2171
jimukyoku@jota.or.jp

オリT勉強会東京で開催

正会員中心19名参加プリント技術について学び考える

9月16日、2月のタカハマL.A、4月のラブ・ラボに続き、今年3回目の工場見学会が「オリT勉強会」として東京のウーピーズ（江東区・金澤晋一社長）で開催されました。スペースの関係上参加人数に制限があり、今回はプリント技術についての勉強会という

こともあり、正会員を優先して募集しました。関東、東海、九州地区から集まった19名の参加者が金澤社長の講義を受けました。

澤社長はクライアントの高い要望に応えるべく、ボディやインクの組み合わせ、スクリーン版の線数、プリント回数、温度や時間の違いでどんな表現ができるのかを探索してきました。その結果多様な表現技法を身につけてきたことを、ショールームに展示してある商品を紹介しながら話しをしていただきました。参加者は実際に商品を見て、手に取って質問するなど、短い時間の中で積極的に意見交換を行いました。

今回の勉強会を通じて金澤社長は、オリT協会の「相互扶助」の理念に基づいて、技術の継承をしていく、特に若い人に来てほしい。と話していました。今回勉強会に参加できなかった会員の方は、ウーピーズ金澤社長まで連絡いただければ案内して下さるとのことでした。



ものづくりに対するこだわりや探求心は、時代に左右されることなく評価されるものだと思います。ショールーム内にあるアーティストや企業、キャラクターグッズのサンプルを拝見し



今期最後の工場見学はエドバン(広島)で開催

オリT協会第4期最後の工場見学会を、広島県福山市のエドバン(株)（広島県福山市・兼田元司社長）で12月2日(金)に行ないます。詳しいご案内は10月中旬に全会員宛にメールおよびホームページ会員ページ「事務局からのお知らせ」に掲載いたします。オフシーズンに入っていく12月ですので、ぜひみなさまにご参加いただきたいです。



鹿児島県指宿市ハートイススポーツ

1993年の開業以来、スポーツ用品の販売を23年間行ってきた

全国のつなげよう！会員向け 10/26

有限会社ハートイススポーツ
鹿児島県指宿市十町3番地1
設立1993年(平成5年5月22日)
代表者・尾辻健作

私たちは安全をどのようにして担保するのか？

— 塩化ジデシルジメチルアンモニウムによるかぶれ・炎症問題 —

実際に私たちは今以上に安全を担保していくにはどうすべきかを協会として考えていく必要があると思います。SDSより使用する資材の安全な使用方法の確認、エコテックスで高い基準をクリアした製品の使用だけでなく、特に新たに使用するものに関しては資材メーカーが事前に行っているであろう製品加工試験も行なう必要があるかも知れません。

資材メーカーから確かな情報を収集することも大切であり、今後協会としてボディ、インク、各種薬剤、印刷機器などの専門家による商品説明、生産現場の視察などを企画し、私たちがお客様に提供するオリジナルTシャツの「原材料」として使用する資材の安全性、正しい使用方法について知る機会を作る必要があるかも知れません。

ダジャレ教授のおしゃれな話 6

【ボケ帽子?】
A. 誕生日祝いに帽子をプレゼントされたんだ。おしゃれでダンディーにみえるようにって。
B. え? 教授に帽子ですか? おしゃれに帽子というよりだじやれにキャップじゃないですかあ? (笑)。
A. 失礼だなあ。クサイものにフタをみたいに言わないでくれ。
でも帽子をかぶっても君のように猫をかぶってはいないよ(笑)。
これで女性がハットして振り向いてくれるといいけどなあ。B. そんな期待は持たないほうがいいと思えますよ。それをかぶる人によりまずから(笑)。
A. やっぱりそうか。私には禿げ隠しにちよいどいいかな(笑)。
考えてみると子供のころは虫取りに行くときいつも麦わら帽子や野球帽被って行っていたっけね。本来、帽子はそういう直射日光から身を守るというところから発達したのだと思われるが、今ではファッションとしてのものが主流だね。でも私の場合、最近はおしゃれがはげしいから、これが本当のボケぼうしかな(笑)。
【M】



第10回理事会報告

2016年9月16日、オリT勉強会開催前に、協会役員全員出席のもと第10回理事会在開催されました。議事要旨をご報告いたします。

— J O T A —

議事要旨

①新規会員加入状況：現在正会員30社、賛助会員12社の計42社、10月にかけて40社ほどのプリントメーカーに事務局より案内DMを



理事会風景

②親子オリジナルTシャツ教室2016：応募スケジュールの確認、「子どもゆめ基金」についての説明など（ページ内記事参照）

③オリTの日実行委員会組織／ふれあいオリTフェスティバル3月26日に決定（ページ内記事参照）

④JOTAチャリティーショップの運用について：熊本地震支援を目的として立ち上げたサイトの動きが

止まっている。これまでの売上上で日本赤十字への寄付金額が4,790円と少額のため、今後の運用について検討した結果、協会として継続的に支援する団体を

⑤著作権保護の方針について：協会ホームページに掲載する骨子を次回理事会までに用意して協議、決定します。

⑥その他：監事任期満了に伴う役員人事について、11月に候補者を募集、12月の理事会で時期監事候補を決定します。外国人技能実習制度について事務局が事前に確認した内容を発表し、協会としての取り組みを改めて検討することになりました。また参加者が34名となった来年1月のISS視察ツアーの旅程確認等を行ないました。

真摯な反省と新たな取り組み

今回発生したTシャツかぶれ・炎症の事案には業界全体の問題として真摯な反省と新たな取り組みが必要であると考えます。消費者や現場のニーズに対応しようと新しい素材や資材、加工法が生まれるなか従来の検査では移染や紫外線による劣化など商品の耐久性に重点をおき健康被害等を考慮した検査項目が

オリTよろずごと

リンの溶出検査ぐらいでしょうか。消費者の着用ロケーションなども多様化し、それらを考慮した加工検査項目の追加選択が重要になってきます。

ガソリンスタンドなど揮発燃料を扱う場所では静電気防止素材を推奨、飲食店の厨房など火気のある場所ではポリエステル素材は燃え広がりがやすく重度の火傷を負いやすいなどは比較的周知されているかと思いますが、それ自体は無害であって

も何らかの化学物質と反応し、有害な物質が合成されることなども考慮し安全性を担保する必要があります。価格やトレンド着心地を重視されるお客さまにも安全性や健康被害等にも配慮したカウ

ンセリングが重要になります。今回の事案をそれぞれに反省しさらなる精進をかさね安全に消費者に使っていただける商品を提供しなければなりません。この度は被害に遭われた方々の早期の回復をお祈り申し上げます。

（株）マジック 藤井裕之

会員社9社が出展

OGBS2016・東京



9月22日（木・祝）・23日（金）の2日間、池袋サンシャインシティ展示ホールで開催された日本最大のウェアプリント展示会「OGBS2016」が開催さ

40組150名応募！

親子オリジナルTシャツ教室2016 応募状況経過報告



9月末よりインターネットイベント中心に募集した結果、協会として継続的に支援する団体を

した。応募締め切りは23日（日）までとなっておりますので、さらに応募者数が増える見込みです。

オリTの日実行委員会、10月より活動開始

10月6日、JOTA事務局にて第1回オリTの日実行委員会が開催されました。メンバーは理事会で指名された左記の11名です。

◆実行委員会メンバー
森（委員長）・モリ・フロッギン
・河野（ケイツープリント）
・谷本（ラブ・ラボ）
・森田（ウエディア）
・高濱（タカハマル）
・中島（トランプックJ.P.）
・藤井（マジック）
・大畑／起定（ナオディ）
・鈴木／原崎（Su&Ku） ※敬称略
会議では3月1日オリジナルTシャツの日の活用企画「メッセージTシャツを贈ろう！」に絡めたコンテンツや、3月26日開催に決定した「ふれあいオリTフェスティバル」の開催概要、エリア別担当者を決定しました。

東京営業所開設 アステム

2016年9月より（株）アステム（愛知県名古屋市中区）の東京営業所が開設されました。

アイアム

夏が長い沖縄でTシャツを中心とした自社企画製造小売と、企画商品の提案製造卸を軸として、オリジナルグッズ作成まで行っています。かりゆしウェア製造も始めました。併設しているIT事業と連携強化して沖縄から強く発信していきます。



全国をつなげる会員リレーNo.27



株式会社アイアム（Tシャツ屋ドットコム）
那覇市曙1-20-20
創業1990年6月
（法人設立1994年11月）
代表者：仲嶺朋広

無料になる「ラーメンT」
10月1日より関東圏50店舗以上の人気ラーメン店が参加する「What Toppings Would You Like?」トッピングでラーメンを楽しむ「ラーメンT」がスタートしました。

編集後記

今回のオリT通信は諸事情から1日遅れての発行になりました。ここからオリT協会としての活動が本格化するシーズンです。親子オリT教室、定時総会、ふれあいオリTフェスティバルに向けて、会員の皆様のご支援ご協力、何卒よろしくお祈りいたします。

（編集：協会事務局）